

Case Study J-9

JULABO FP50-HE

ケーススタディ
2013年6月
1/2 ページ



目的

Buchi 社オートクレーブ(1 リットル容器) で冷却テスト (最低到達温度の測定) を実施。

テスト条件

*JULABO 装置 : FP50-HE (230V)

*アプリケーション : Buchi ポリクレーブ

(1ℓ 二重ジャケット容器オートクレーブ)

- 攪拌スピード=500rpm
- 攪拌翼=ブレード型
- 接続チューブ

(JULABO 社メタルチューブ 1.5m、往復)

*周囲温度 : 23°C

*槽液 : メタノール

*リアクター内液量 : 1ℓ

*サーキュレーター内液量 : 8ℓ

*PC ソフト EasyTempProfessional による遠隔制御



FP50-HE

*テスト結果

	温度範囲	時間
冷却時間 (リアクター内)	+25°C~+0°C	約 22 分
	+25°C~-10°C	約 30 分
	+25°C~-20°C	約 42 分
	+25°C~-34.47°C	約 3 時間 19 分

*サーキュレーター 最低到達温度 -39.92°C

*リアクター (ミニパイロット) 最低到達温度 -34.47°C

Case Study J-9

JULABO FP50-HE

ケーススタディ
2013年6月
2/2 ページ



Buchi 社オートクレーブ 1L(ポリクレーブ)+F50-HE



ガラス容器 1L

